

講義名	卒業研究		
講義コード	54410	授業形態	
担当教員	辻 周吾	開講期・曜日・時限	通年 金曜日 4時限
		キャンパリング・コード	SEM440

学部・学科	演習分野
全学部	異文化経営

概要説明

本演習は、異文化経営のテーマについて扱います。具体的な内容は、「日本人と外国人の異文化コミュニケーション」、「日本語と外国語の対照研究」、「ビジネス日本語」、「日本と外国の大企業における経営の比較」、「留学生のキャリアデザイン」などです。

4回生の授業では、卒業論文の作成の指導を行います。また、卒業論文の作成を通して、研究の基礎を身につけることを目標にしています。そして、卒業後の進路の個別相談も行います。

主な卒業論文のタイトル

- ・日本人学生・中国人留学生・ベトナム人留学生の起業家精神について
- ・日本における海底撈火鍋のマーケティングについて
- ・日本におけるCoCo都可のマーケティングについて
- ・日本におけるスターバックスのマーケティングについて
- ・日本における海底撈火鍋と小肥羊のマーケティングの比較について
- ・中国におけるコロナ禍の医療ビジネスについて
- ・日本・ベトナム・スリランカにおけるマクドナルドのマーケティングについて
- ・コロナ禍における中国人留学生の学生生活に関する実態調査

教員よりの要望

無断欠席はしないでください。

選考方法

評価方法
出席状況、授業への参加度、演習での発表、提出課題など、総合的に評価します。

教員英字氏名	研究室
Tsujii Shugo	研究棟 209号室

最終学歴
近畿大学大学院 商学研究科 商学専攻 博士後期課程修了 京都外国語大学大学院 外国語学研究科 異言語・文化領域 博士後期課程修了

学位
博士(商学)、博士(言語文化学)

主な研究活動・社会活動・研究業績

(主な研究業績)

著書
・辻周吾(2022)『日本企業における人的資源管理に関する研究：日本人と中国人の異文化コミュニケーションの視点から』(千倉書房)

論文
・辻周吾(2022)「日本人学生と中国人留学生の起業家精神について -日本国内の大学におけるアンケート調査から-」『日本創造学会論文誌』(25)、pp.245-261
・辻周吾(2022)「日本語の『すみません』の特徴について -どのような場面で使用されるのか-」『国際言語文化学会 日本学研究』第7号、pp.19-38
・辻周吾(2021)「日本企業における中国人従業員的人的資源管理に関する一考察 -中国人従業員へのインタビュー調査から-」『アジア経営研究』(27)、pp.83-95
・辻周吾(2019)「関于在日本企業の中国職員の跨文化交際 -以日本国内の日本企業为例-」『国際言語文化学会 日本学研究』第5号、pp.161-170
・辻周吾(2018)「日本企業における中国人社員の異文化間コミュニケーション考察 -創造性開発の視点からの異文化マネジメントの提言-」『日本創造学会論文誌』21号、pp.64-75
・辻周吾(2018)「日本企業における中国人社員への日本語教育 -新しいビジネス日本語について考える-」『国際言語文化学会 日本学研究』第3号、pp.33-42
・辻周吾(2011)「中国進出日系企業における日本語コミュニケーション教育」『スピーチ・コミュニケーション教育』第24号、pp.61-82

趣味・特技

趣味は、演劇鑑賞です。特技は、留学していたこともあり中国語です。

所属
商学部 経営学科

所属学会
国際言語文化学会、日本創造学会、異文化経営学会、アジア経営学会、関西ベンチャー学会

専門分野
異文化コミュニケーション、日本語教育、人的資源管理

担当科目
自己発見とキャリア開発、日本語資格試験講座、日本語資格試験講座、ビジネス日本語、ビジネス日本語、キャリア実践論、研究演習、研究演習、卒業研究

備考

実務経験の有無及び活用